

2023年度 藤枝市立西益津中学校 グランドデザイン

【静岡県の方針】有徳の人づくり

- ◆自らの資質・能力を伸ばし、個人として自立した人
- ◆多様な生き方や価値観を認め、人との関わり合いを大切にすること
- ◆社会の一員として、よりよい社会づくり参画し、行動する人

【藤枝市の方針】笑顔あふれる教育

- ◆「人間力」を備えた人材の育成
- ◆「家庭」「地域」「学校」が連携した子どもの教育
- ◆未来を生き抜く力の育成

9年間で育てたい子ども 《西益津地区 小中一貫教育》

自立 自ら課題を見つけ 解決しようと行動する子

共生 仲間と共に 高め合う子

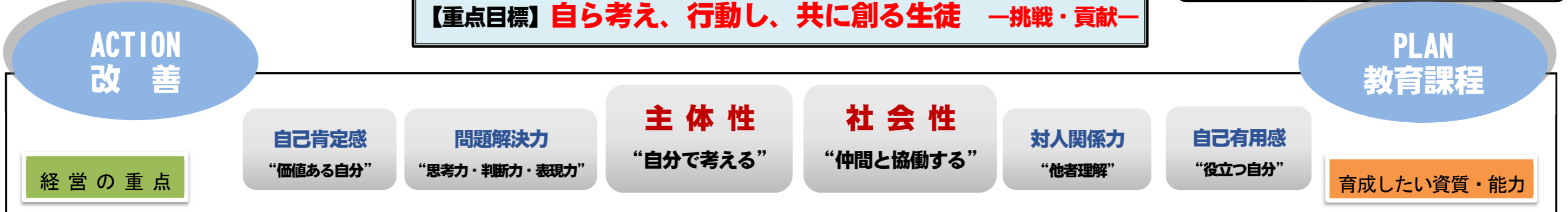
【学校教育目標】 至誠・向学

《めざす生徒像》
 自他を認め合い、誠実に人に関わる生徒
 自分の意思で行動し、失敗を恐れず挑戦する生徒
 夢や目標をもち、あきらめずに努力する生徒

【重点目標】 自ら考え、行動し、共に創る生徒 —挑戦・貢献—

めざす学校像

- ◆確かな学力と社会性を身につけ、健やかな体や豊かな心を育むことができる学校
- ◆学校、保護者、地域が一体となり、資質・能力を育む学校
- ◆チーム西益津として組織力が高められる学校
- ◆保護者が安心して子どもを預けることができる学校
- ◆生徒の活躍が、地域の活力や誇りとなる学校
- ◆地域の防災拠点として、地域の安全に貢献できる学校
- ◆主体的な研修と風通しのよい組織により学び合う学校



誰にとっても居心地のよい学校づくり 自分を創る・仲間を創る

- ① 一人ひとりを大切に居場所のある学級経営
- ② 確かな生徒理解に基づいた指導と見届け
- ③ 居心地の良い生活集団づくり いじめの未然防止
- ④ 全教育活動で道徳が機能する、心の教育の充実
- ⑤ 違いを認め尊重し合うインクルーシブ教育の推進
- ⑥ 危機管理意識の徹底（施設・安全・防災・健康）

*誰にとっても居心地のよい学校 80% (R4:74%)

魅力ある授業づくりと確かな学力の育成 授業を創る・学びを創る

- ① 主体的・対話的で深い学びのある授業設計
- ② 生徒同士が切磋琢磨し合う学習集団づくり
- ③ 特別支援教育の理念に基づいた授業づくり
- ④ 職員研修の充実 教科の専門性と GIGA 構想推進
- ⑤ 基本的な学習習慣の定着 個に応じた支援

*授業がわかる 80% (R4:78%)

たくましく、心豊かな生徒の育成 心と体を創る・伝統を創る

- ① 主体性を引き出す特別活動の工夫と充実
- ② 伝統ある合唱活動の継承・発展と誇りづくり
- ③ 3年間を見通した教育の積み上げ
キャリア教育 SDGs 教育 健康教育 読書活動等
- ④ 部活動における生徒の主体的な活動

*進んで行事に取り組んでいる 85% (R4:75%)

地域に貢献し、地域とともにある学校づくり 地域を創る・文化を創る

- ① 小中一貫教育の推進 保幼小中・地域連携
- ② コミュニティ・スクールの推進
- ③ 地域と接点のある活動（総合的な学習の時間）
- ④ 地域との交流の促進（地域連携の強化）
- ⑤ 保護者や地域人材の教育活動への参加
- ⑥ 地域への積極的な情報発信

*地域の行事に進んで参加 70% (R4:35%)

自己選択・自己決定の場

かかわり合う場

成長を実感する場

CHECK 評価

小中一貫教育（西益津地区三校の取組）

- 視点を共有した授業改善
- 共通の歌唱レパートリーづくり
- 小中共通のブックリスト
- タブレットを活用した家庭学習
- 健康課題の把握と改善
- UDの視点での環境整備 等

多忙化解消に向けた業務改善への取組

- ペーパーレス会議
- 全職員で取り組む3S（整理・整頓・掃除）
- 定時退庁日の設定
- 計画的年休取得
- 校務支援システムの活用
- 基本方針に沿った部活動運営と地域クラブ
- 外部人材の有効活用 等

DO 実践

家庭

- メディア・コントロールデー（毎月第1水曜日）
- 古紙回収
- 環境整備
- ドリルパークの活用
- 広報誌「親子がめ」
- あいさつ運動

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)

～家庭・地域との協働～

地域

- 学校サポーターズクラブ（環境整備、授業支援）
- 読み聞かせ
- 日知塾、自習室
- 防災訓練
- 地域行事
- 地域ボランティア

家庭

地域